

「安保法の廃止を」

学者の会が抗議声明

ノーベル物理学賞受賞者の益川敏英京大名誉教授らの「安全保障関連法」に反対する学者の会」が二十日、東京都内で記者会見し、「違憲立法を許さず廃止へ追い込む運動を進める」と、安保法の成立に抗議する声明を発表した。会見には約百七十人が出席。会は大分県や専門分野を超えた一万四千人以上が賛同している。

グループ「SEALDs（シールズ）」の活動に触れ「国民はなお、抗議の意思を宣言している」と強調。世論調査で安保法を疑問視する声が多いことなどを踏まえ「戦いは今から」と、安保法の成立に抗議する声明を発表した。会見には約百七十人が出席。会は大分県や専門分野を超えた一万四千人以上が賛同している。

「あの戦場体験を語り継ぐ老若の集い」が二十日、東京・日比谷公会堂で開かれ、各地から集まった八十〜九十代の元日本兵約二十人が証言した。無謀な作戦や激しい戦闘で多くの犠牲者が出たとして「二度と戦争を繰り返してはいけない」と切々と訴えた。「戦争を知らない政治家によって、再びきな臭い雰囲気が出て、漂っている」との声も出た。

二度と戦争繰り返すな

都内で集会 元日本兵切々と訴え

「あの戦場体験を語り継ぐ老若の集い」が二十日、東京・日比谷公会堂で開かれ、各地から集まった八十〜九十代の元日本兵約二十人が証言した。無謀な作戦や激しい戦闘で多くの犠牲者が出たとして「二度と戦争を繰り返してはいけない」と切々と訴えた。「戦争を知らない政治家によって、再びきな臭い雰囲気が出て、漂っている」との声も出た。

「あの戦場体験を語り継ぐ老若の集い」が二十日、東京・日比谷公会堂で開かれ、各地から集まった八十〜九十代の元日本兵約二十人が証言した。無謀な作戦や激しい戦闘で多くの犠牲者が出たとして「二度と戦争を繰り返してはいけない」と切々と訴えた。「戦争を知らない政治家によって、再びきな臭い雰囲気が出て、漂っている」との声も出た。

採決は、立憲主義に対する冒瀆にほかならない」と強く批判した。

会見では他の参加者も次々と意見を表明した。水島朝穂早稲田大教授（憲法学）は「二〇〇七年に参院で可決したイラク復興支援特別措置法廃止法案に言及し「議員立法で廃止法案を出すことを提起する。ホームページに方法を載せているので議員は勉強してほしい」と呼び掛けた。

「誰か起ころのが戦争だ」と声を荒らげた。戦後、旧ソ連に抑留された神奈川県横須賀市の猪熊得郎さん（八七）が「悲惨な体験を生きている限り語り続けたい。多くの人が平和を守ろうとする気持ちがあるが、戦争を許さない力になるはずだ」と締めくくると、会場は拍手に包まれた。

「誰か起ころのが戦争だ」と声を荒らげた。戦後、旧ソ連に抑留された神奈川県横須賀市の猪熊得郎さん（八七）が「悲惨な体験を生きている限り語り続けたい。多くの人が平和を守ろうとする気持ちがあるが、戦争を許さない力になるはずだ」と締めくくると、会場は拍手に包まれた。

「法に反対する」に改めた。益川名誉教授は会の呼び掛け人の一人で、この日の会見には参加しなかった。

「終わりじゃない」
国会前で100人抗議

「法に反対する」に改めた。益川名誉教授は会の呼び掛け人の一人で、この日の会見には参加しなかった。

「法に反対する」に改めた。益川名誉教授は会の呼び掛け人の一人で、この日の会見には参加しなかった。

9/21 〇三〇